

ことば村ニュース



2020年2月

「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます。

2020年2月となりました。気候変動や新型コロナウイルスのニュースなど、世界全体で取り組まなければならない問題が続き、「ことばを通して」互いを理解することがますます求められています。今月は異言語の間で創造的な活動をしている講師を迎えて、シンポジウムを開きます。ぜひご参加下さい。

●ことばのサロンの予定

★3月のことばのサロン「やさしい日本語ってどんな日本語？（仮）」

話題提供：庵功雄先生（一橋大学国際教育交流センター教授）

日時：3月28日（土）午後2時～4時30分 会場：慶應義塾大学三田キャンパス教室予定

在日外国人の増加に伴い、ますます日本語教育の必要性が高まっています。「やさしい日本語」研究の第一人者の庵先生を迎え、「やさしい日本語」はどんなことばか、また逆にそれが現代日本語にどんな照明を当てるのか、大変興味深いサロンになると思います。

★4月のサロン「創作中のアイヌ語－『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ』を題材に－」

話題提供：中川裕先生（言語学／千葉大学教授）

日時：2020年4月11日（土）午後2時～4時30分 会場：慶應義塾大学三田キャンパス教室予定

昨年10月に予定されながら台風で流会となったアイヌ文化のサロンです。大人気のゴールデンカムイ開始からアイヌ文化の監修を続けてこられた中川先生のお話、乞うご期待！

●今年度シンポジウム「海を越えて日本語の中で生きる人たち」

海外にルーツを持ち、日本語を用いて創造的な活動を展開するふたりの話題提供者を迎えてのシンポジウム。タチアナ・スニトコさんはロシア出身、大学でロシア語を教える傍ら能舞台に立って舞い、プロの書家として本も出版、フィスク・ブレットさんはアメリカ出身、日本語で小説を発表。多彩な創造活動を繰り広げているおふたりとことば村の井上逸兵村長が対談形式で語り合います。フロアから参加してもらい、あるいはネットでのライブ配信なども検討中です。ぜひご参加下さい！

日時：2月22日（土）午後2時～5時

会場：慶應義塾大学三田キャンパス西校舎 513 教室 定員：250名

参加費：無料 申込：不要 直接会場へ！

●対訳「日本の童話」ポルトガル語版、スペイン語版、英語版 子どもたちへ届け！

朗読 DVD 付「日本の童話」は外国にルーツを持つ子どもたちが通う小学校や地域のフリースクールなどでたくさんの子どもの笑顔に会っています。ブラジルやペルー、スペインなどの日系人学校にも贈られています。（ことば村ホームページ記事をごらんください）まだ残部があります。必要としている場所をご存じでしたらお知らせください。無償（送料のみ負担）でお贈りします。

★ホームページ正会員投稿欄に原稿をお寄せください！

▼正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について info@chikyukotobamura.org へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿「世界の文字」紙や樹皮など書写媒体について、興味深いエッセイがスタート。

http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

★メールマガジン配信！

毎月盛りだくさんの内容でお届け中。申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>